

会議結果のお知らせ

附属機関等の名称	令和6(2024)年度第1回栃木県高齢者支援計画推進委員会
会議の公開について	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開
<p>(概要)</p> <p>1 日時：令和6(2024)年8月1日(木)15時00分から16時00分まで</p> <p>2 場所：栃木県庁北別館 402会議室</p> <p>3 出席者：栃木県高齢者支援計画推進委員 15名 保健福祉部次長兼保健福祉課長、高齢対策課長 他</p> <p>4 議題</p> <p>(1) 栃木県高齢者支援計画推進委員会の概要について 事務局から「栃木県高齢者支援計画推進委員会」の概要について説明した。</p> <p>(2) 栃木県高齢者支援計画「はつらつプラン21(八期計画)」の取組状況について 事務局から、栃木県高齢者支援計画「はつらつプラン21(八期計画)」の取組状況について説明し、質疑応答を行った。</p> <p>(3) 栃木県高齢者支援計画「はつらつプラン21(九期計画)」について 事務局から、栃木県高齢者支援計画「はつらつプラン21(九期計画)」の概要について説明し、質疑応答を行った。</p> <p>(4) 令和5年度地域医療介護総合確保基金事業(介護分)に関する事後評価(案)について 事務局から、令和5年度地域医療介護総合確保基金事業(介護分)に関する事後評価(案)について説明した。</p> <p>(5) その他 事務局から、次期地域医療構想策定スケジュール等について説明し、質疑応答を行った。</p> <p>【会議全体を通しての委員からの主な意見】</p> <p>福祉用具貸与や住宅改修にあたり、プロフェッショナルであるリハビリテーション専門職が関与する仕組みづくりに全市町が取り組むよう働きかけて欲しい。</p> <p>自治会等の加入者や老人会の減少が問題となっているが、「会長のなり手不足」が主な理由である。高齢者の生きがいづくりを推進する観点からも、シルバー大学の卒業生に対し、地域の担い手として協力するよう働きかけて欲しい。</p> <p>介護人材の確保・育成について、介護支援専門員の資格取得に係る研修費用助成に加え、資格更新に係る費用についても支援して欲しい。</p>	
問合わせ先	栃木県保健福祉部高齢対策課地域支援担当 (栃木県高齢者支援計画推進委員会事務局) 電話 028-623-3148 FAX 028-623-3058